

## 2022年度の事業報告書

2022年9月1日から2023年8月31日まで

NPO法人 TOMORROW

### 1 事業の成果

芸術文化活動と人と人がつながる機会を作り、感謝し、支え合う心となるきっかけとなることを願い、集落構想「あしたの畑」を中心として、昨年から引き続き、2023年10月7日から丹後と城崎を拠点に開催する文化庁・芸術文化振興会と共催の食とアートの祭典「ECHO あしたの畑ー丹後・城崎」の準備を進める1年となった。今年のテーマは3つ。ひとつは、かつて丹（辰砂）を生み出してきた地域である丹後の歴史に着目したアート、工芸、建築の次世代の才能と丹後の土地が持つ固有性が混じり合う常設のアート作品の制作。ふたつめは、国内外で活躍する料理人が地域の食材を活用し、地元のあらたな定番となるようなレシピを監修し、豊かな食材と丹後ちりめんを主とする産業を革新する試み。そして3つ目は、次世代との共同で取り組む土地に根ざす新たなアートの提案。

また、地域や文化の歴史に根差しながら「丹後でしか体験できない食とアート」を実現し、丹後全体を屋外ミュージアムとして捉え、世界から訪れて見る価値のあるクオリティの高い芸術表現を発信する文化芸術活動を行っていく「丹後文化芸術ゾーン構想」を進めている。作品展示だけでなく、豊かな歴史と文化を軸とする多言語対応の文化芸術教育プログラム（MOOC、EdTechの導入、STEAM教育の推進）を実践することで、食とアートに特化したEdTech推進地域として国際的に活躍する人材を育成していきたいと考えている。これらの活動により、美しい丹後の魅力が世界で評価されることで、地元住民が地域に誇りを持つきっかけとなり、国際的に活動できる体制を作れるよう、建築設計やアートコーディネーター、広報や営業、HPやSNSなどITに特化した人材の雇用拡大にも積極的に取り組みたいと考えている。

これらの活動は全て、国の財産である子どもたちの知性と感性を育むことを目的とし、幼児期から青年期にかけての感性を養う大切な時期に上質なアートや人との出会いを創出することにより、感性に呼びかけ、知性を磨くきっかけに繋がることを想定している。いずれは自立した運営・経営体制を志すため、2024年頃より積極的にオリジナル商品の開発、オンラインストアの展開や企画の国内外巡回などを企画していく。そうすることで雇用と人材育成の場が広がり、感動する心を育み文化活動が国力につながるよう尽力することで社会に貢献したいと真剣に取り組んでいく。

## 2 事業の実施に関する事項

### (1) 特定非営利活動に係る事業

事業名 (定款に記載 した事業)	具体的な事業内容	(A) 当該事業の 実施日時 (B) 当該事業の 実施場所 (C) 従事者の人数	(D) 受益対 象者の 範囲 (E) 人数	事業費の金額 (単位：千円)
イベント／ 教育プログラ ム	これからの暮らし方を提案する 展覧会「Nature. creator.」 と食のイベント「豆と海藻」 の開催。	(A) 2022年10月14 日～11月15日 (B) 事務局 (C) 14人	(D) 一般 (E) 90人	5,536
	丹後の豊かな歴史・文化の魅 力を紹介する展覧会「Taiza, Tango」と食のイベント「お菓 子のエコシステム」の開催	(A) 2022年12月10 日～12月25日 (B) 事務局 (C) 9人	(D) 一般 (E) 150人	6,310
	丹後で常設展示を計画してい る作品のプロセスを展示する 展覧会「ECHO プロセス展ー木 工・ガラス・陶磁器」の開催	(A) 2023年5月19 日～5月28日 (B) 事務局 (C) 8人	(D) 一般 (E) 70人	128
その他	・会員制度の刷新 ・広報の拡大に向けたホーム ページの改良 ・ニュースレターの作成 ・SNSでの発信 ・人材育成 ・現場調査	(A) 2022年9月～ 2023年8月 (B) 事務局 (C) 2人		2,505
理事・理事 会	理事、会員と活動について議 論	(A) 2022年9月30 日、2023年3月3 日、5月11日 (B) 京都芸術大学 (C) 2人	(D) 理事 (徳山氏) (E) 1人	4
		(A) 2022年9月15 日、2023年4月 25日 (B) 東京、京丹後 (C) 2人	(D) 理事 (西沢氏) (E) 1人	50
		(A) 2023年4月25 日 (B) 東京 (C) 2人	(D) 理事 (中田氏) (E) 1人	13

(備考)

- 2は、(1)には特定非営利活動に係る事業、(2)にはその他の事業について区分を明らかにして記載する。
- 2(2)には、定款上「その他の事業」に関する事項を定めているものの、当該事業年度にその他の事業を実施しなかった場合、「実施しなかった」と記載する。

2022年度 活動計算書  
2022年9月1日から2023年8月31日まで

NPO法人 TOMORROW  
(単位：円)

科目	金額	
I 経常収益		
1. 受取会費		
受取会費	0	0
2. 受取寄附金		
受取寄附金	7,003,000	7,003,000
3. 受取助成金等		
受取助成金	0	
受取補助金	10,279,000	10,279,000
4. 事業収益		
事業収益	203,000	203,000
5. その他収益		
受取利息	95	
雑収益	12,659	12,754
経常収益計		17,497,754
II 経常費用		
1. 事業費		
(1) 人件費		
臨時雇賃金	200,000	
人件費計	200,000	
(2) その他経費		
印刷製本費	526,350	
水道光熱費	58,206	
消耗品費	379,673	
賃借料	4,802,790	
修繕費	55,000	
租税公課	26,900	
諸謝費	2,167,630	
旅費交通費	3,374,174	
通信運搬具	573,119	
支払手数料	98,992	
会議費	1,069,397	
諸会費	3,000	
研修費	254,146	
業務委託費	8,711,155	
地代家賃	2,580,000	
雑費	2,390	
期首未成行事支出高	1,454,969	
期末未成行事支出高	-11,791,530	
その他経費計	14,346,361	
事業費計		14,546,361
2. 管理費		
(1) 人件費	0	
人件費計	0	
(2) その他経費		
支払手数料	220	
支払利息	380,073	
雑費	133,200	
その他経費計	513,493	
管理費計		513,493
経常費用計		15,059,854
当期経常増減額		2,437,900
III 経常外収益		
1. 固定資産売却益		0
経常外収益計		0
IV 経常外費用		
1. 過年度損益修正損		0
経常外費用計		0
税引前当期正味財産増減額		2,437,900
法人税、住民税及び事業税		140,000
当期正味財産増減額		2,297,900
前期繰越正味財産額		-959,348
次期繰越正味財産額		1,338,552

2022年度 貸借対照表  
2023年8月31日現在

NPO法人 TOMORROW  
(単位：円)

科目	金額	
I 資産の部		
1. 流動資産		
現金預金	74,564,111	
未成支出金	11,791,530	
貯蔵品	61,429	
前払費用	12,037,322	
流動資産合計		98,454,392
2. 固定資産		
(1) 有形固定資産		
有形固定資産計	0	
(2) 無形固定資産		
無形固定資産計	0	
(3) 投資その他の資産		
長期前払費用	398,666	
投資その他の資産計	398,666	
固定資産合計		398,666
資産合計		98,853,058
II 負債の部		
1. 流動負債		
未払金	653,576	
前受金	41,708,930	
預り金	0	
未払法人税等	70,000	
流動負債合計		42,432,506
2. 固定負債		
長期借入金	55,082,000	
固定負債合計		55,082,000
負債合計		97,514,506
III 正味財産の部		
前期繰越正味財産		-959,348
当期正味財産増減額		2,297,900
正味財産合計		1,338,552
負債及び正味財産合計		98,853,058

2022年度 財産目録  
2023年8月31日現在

NPO法人 TOMORROW  
(単位：円)

科目	金額	
I 資産の部		
1. 流動資産		
現金預金	74,564,111	
未成支出金	11,791,530	
貯蔵品	61,429	
前払費用	12,037,322	
流動資産合計		98,454,392
2. 固定資産		
(1) 有形固定資産		
有形固定資産計		
(2) 無形固定資産		
無形固定資産計		
(3) 投資その他の資産		
長期前払費用	398,666	
投資その他の資産計	398,666	
固定資産合計		398,666
資産合計		98,853,058
II 負債の部		
1. 流動負債		
未払金	653,576	
前受金	41,708,930	
預り金	0	
未払法人税等	70,000	
流動負債合計		42,432,506
2. 固定負債		
長期借入金	55,082,000	
固定負債合計		55,082,000
負債合計		97,514,506
正味財産		1,338,552

前事業年度の年間役員名簿

2022年9月1日から2023年8月31日まで

NPO 法人 TOMORROW

役職名	氏名	住所又は居所	就任期間	報酬を受けた期間
理事長	徳田 佳世		2022年9月1日～ 2023年8月31日	報酬なし
副理事長	徳山 豊		2022年9月1日～ 2023年8月31日	報酬なし
副理事長	西澤 立衛		2022年9月1日～ 2023年8月31日	報酬なし
理事	中田 英寿		2022年9月1日～ 2023年8月31日	報酬なし
監事	有田 耕介		2022年9月1日～ 2023年8月31日	報酬なし


(備考)

- 1 「氏名」、「住所又は居所」、「就任期間」及び「報酬を受けた期間」は、全ての役員について記載する。
- 2 「氏名」、「住所又は居所」の欄には、京都市特定非営利活動促進法施行条例第3条第2項に掲げる書面（住民票等）によって証された氏名、住所又は居所を記載する。
- 3 「報酬を受けた期間」の欄には、報酬を受けたことがある役員はその期間を、報酬を受けなかった役員については「報酬無し」と、それぞれ記載する。

前事業年度の社員のうち10人以上の者の名簿

2023年8月31日現在

NPO 法人 TOMORROW

氏名	住所又は居所
徳田 佳世	
徳山 豊	
西澤 立衛	
中田 英寿	
佐藤 貴美子	
新里 明士	
佐藤 聡	
中川 周士	
嘉戸 浩	
坂本 健	

(備考)

- 1 前事業年度の末日現在における社員のうち10人以上の者の氏名及び住所又は居所を記載する。
- 2 10人以上であれば社員全員を記載する必要はない。